

もくじ:

WASLI理事会新
体制 1

WASLIの新しい
仲間 5

WFD大会報告 7

WASLI写真大会
8

委員会メンバー
募集 9

**WASLI 2011-2015: 理事会新体制
新会長誕生・デブラ・ラッセル**

こんにちは。南アフリカで開催されたWASLI2011世界会議は、49カ国から集まって来た約160名の通訳者に、素晴らしい交流の機会を与えました。厳しい日程にも関わらず、協力してくださった皆さん全員に、御礼を申し上げたいと思います。また、一部の方々からは、ご自身は出席できないけれども、他の方が出席するための金銭的な支援という、贈り物をいただきました。このスポンサー制度を支えてくださった支援者の方々、その寛大な思いのお陰で、多くの発展途上国の通訳者がWASLI世界会議に参加することができました。そして、この会議から多くのことを学び、自分の国へ持って帰って貢献することができるでしょう。この数日間は、まさにこのような精神と熱意が溢れる日々でした。いつものことではありますが、世界中の通訳者が集まると熱くなります！この会議についての詳細は、われわれのホームページ、もしくはFacebookにアクセスしてください

また、今回の会議でWASLI理事会の新しいメンバーが選出されました。以下の通りご紹介いたします。

副会長 ホセ・ルイス・ブリエバ氏 (コロンビア)
ホセは17年の通訳経歴を持ち、また盲聾者の通訳と世話役も務めてきました。彼は、コロンビア手話通訳協会 (ANISCOL) の設立メンバーの一人です。手話通訳の専門性を高め、その高度な技術を世に示すことによって、世界中の聾者の社会的地位を向上させることにとても積極的な方です。

会計 スーザン・エマーソン氏 (オーストラリア)
スーザンの手話通訳経歴は20年以上あり、今は修士課程の翻訳及び通訳コースや、国外では通訳トレーニング・アドバイザーなども務めています。ASLIA ヴィクトリアの会長である彼女は、ASLIAの機会創出基金のコーディネーターでもあります。この基金は、発展途上国の通訳者が南洋州・オセアニアで研修を受けられるためのものです。



WASLI新会長
デブラ・ラッセル



ホセ・ルイス・ブリエバ



スーザン・エマーソン



アウオイ・パトリック・マイケル

事務局長 アウオイ・パトリック・マイケル氏 (ウガンダ), パトリックは手話通訳を10年以上務めてきました。ウガンダで多数のNGO団体と仕事をしてきた彼は、豊富なコミュニケーション及び会計の知識を持ち、この理事会に大いに貢献できるでしょう。



サミュエル・バグミサ

アフリカ地域代表 サミュエル・バグミサ (ウガンダ)

サミュエルのご両親は聾者です。彼は通訳者を務めて18年、手話通訳の指導者でもあります。8年前から聾の子どもたちの教育指導も務め、これからも指導を続けるそうです。今回のアフリカからの17カ国代表会議で、その代表として選ばれました。



ナイジェル・ハワード

北アメリカ地域代表 ナイジェル・ハワード (カナダ)

彼は17年にわたりダグラス大学で通訳指導者を務めてきました。3年前からビクトリア大学でアメリカ手話学のインストラクターになった彼は、プロの聾通訳者であり、北アメリカ及びヨーロッパでワークショップの講師及び指導者を15年以上も務めています。今後の4年間、彼は喜んで北アメリカの代表を務めるそうです。



ホセ・エドニルソン・ゴメス・デ・ソーザ・ジュニア

ラテン・アメリカ地域代表 ホセ・エドニルソン・ゴメス・デ・ソーザ・ジュニア (ブラジル)

ホセは現在、ブラジリア大学の言語学修士課程に在籍しています。サンタ・カタリナ連邦大学 (UFGD分校) 文学部通訳学士コースの講師である彼は、ブラジリアン手話通訳者連盟 (FEBRAPILS 及び APILDFの地方協会) の副会長でもあります。



シーナ・ウォルタース

南洋州オセアニア地域代表 シーナ・ウォルタース (オーストラリア)

シーナは通訳経験が長く、コソボの国際問題にも携わってきました。今はニューサウスウェールズ聾者の会のマネージャーです。聾者の両親を持つ彼女は、多方面にCODAの課題を持ち込んできました。



サザン・サン・エレガニホテル
WASLI2011会場、
南アフリカ、ダーバン



ホテルからの素晴らしい眺め



WASLI2011参加者



WASLI新事務局長の働きぶり

ヨーロッパ地域代表 スチュアート・アンダーソン (ロンドン在住スコットランド人)



スチュアート・アンダーソン

スチュアートは教員の資格を持ち、損害査定人兼内部査定員でもあります。聾通訳者である彼は現在、翻訳の専門資格を取る為の勉強をしています。2011年中に取得予定です。WASLI理事会を通して、ヨーロッパ各地の通訳者や関係者と一緒に仕事ができ、光栄に思っています。

ロシア・コーカサス及び中央アジア地域代表 イゴール・ボンダレンコ (ウクライナ)



イゴール・ボンダレンコ

イゴールは毎日、キエフの全国放送テレビニュースの通訳を務めています。もともと全国聾者協会の通訳でした。彼は最近、所属地域の通訳者会議を手掛けたばかりです。ロシア語とウクライナ語に精通する彼は、WASLIとこの地域の架け橋となるでしょう。

アジア地域代表 市川恵美子 (日本)



市川恵美子

恵美子は引き続きこの重役を引き受けてくれました。2005年、WASLIが南アフリカで創立した当初から関わって来た彼女は、通訳のベテランであり、日本国内の通訳者と聾協会との架け橋役も務めています。彼女は日本で惜しみなくWASLIに貢献しており、彼女が募る寄付金がいつもWASLIの純利益に貢献しています。

バルカン半島代表 セルマン・ホティ (コソボ)



セルマン・ホティ

WASLIが2007年にバルカン半島地域を設立した時から関わって来たセルマンは、サミュエルやシーナ、スーザンと同様、彼の両親も聾者です。彼は全国聾者協会に通訳を務め、地域の通訳者に研修の機会を与えた人物です。通訳者としてまた指導者として、地元の聾者の現状を改善しようと、これからも力を惜しみません。

2011 世界会議の報告事項

実務グループの皆さんが、各国の通訳者教育ガイドラインを取り纏めるために、18ヶ月の時間を費やし、ついに完成の日を迎えました。近日 WASLI のホームページで公開予定です。世界の動きに興味のある方は、ぜひこのガイドラインの焦点である倫理要綱と綱領の部分に目を通してください。そして、お友達にも紹介してください。

ゼイン・ヒーマ氏とリズ・スコット・ギブソン氏に終身会員の名誉を授与しました。WASLI に入会して以来、多大な貢献をなさってきたお二方です。特にリズ・スコット・ギブソン氏の業績は、WFD にも認められています。おめでとう、リズ!

今回の開会式は、46名にもおよぶダンサーが披露したブルーダンスの後、WFD 会長マーク・ヨキネン氏によって、会議の幕が開きました。続いては、南アフリカろう協会会長兼世界ろう者会議の議長のブルノ・ドルチェン氏のご挨拶、コリン・アレン (WFD 現会長) からは大変啓発的な基調演説をいただきました。アレン氏は、通訳者とうろう者、国内、または国家間の繋がりの重要性を強調しました。

歓迎会はサザン・サン・エランゲニ・ホテルの屋外プールで行われた。インド洋を見下ろしながら、皆さんは星空の下で、ダンスを楽しんだり、新しい友達を作ったり、古い友人との再会に感動したりしていました。

ギャローデット大学に所属するリサ・ショー博士とスティブ・コリンズ博士は、残念ながら欠席でした。われわれのために論文やポスター発表の選考をなさって、心からお礼を申し上げます。そのおかげで、様々な発表者から、バラエティ豊かな研究テーマや事例報告を聞くことができました。また、ブレンダン・コストロさん (スペイン) とマリー・ゾーマンさん (アメリカ) が議事録を作成してくださるので、数ヶ月後に完成した時、皆さんはご購入を忘れないでください。



多くの出席者にとって、WASLIの活動を間近で経験するのが初めてでした。二日間のプログラムには、各地域代表の国別報告が組み込まれました。ジンバブエ、ナイジェリア、ザンビア、サウジアラビア、パナマ、チリ、ウクライナ、コスタ・リカ、カンボジア、日本、スウェーデン、メキシコなどなど、たいへん啓発的な話題ばかりだったし、そこから共通の課題を見いだすこともできました。これからはますますいそがしくなりそうですね。特に聾者の社会的立場を高めようと、地球規模に働きかけなくてはなりません。ザンビア代表のお話が一番忘れがたいです。彼は、今回の経験を「初体験の連続」と表現しました。初めて飛行機に乗り、初めて海を見て、初めて世界会議に出席し、初めて研修を受け、そして、WASLIが人々の人生を変えた瞬間を見届けたのも初めてだったそうです。各地域の国別報告は、WASLIのホームページからダウンロードすることができます。

この世界会議の公用語は英語と国際手話でした。イギリスから参加したクリストファー・ストーン博士は大変優秀な手話通訳チームを引率してきました。皆さんは、ろうの参加者にもみならず、英語の不得意な参加者にも自発的に働きかけてくださりました。

WASLI は様々な媒体を活用し始めました。写真、フェイスブック、ツイッター、ビデオなど。ニューヨークのニコール・モンタグナ氏とバーモントのパトリック・ガラッソ氏及びそのチームメンバーのおかげで、会議の映像や音声記録などが世界に向けてうまく発信されました。

WASLIは初めてWFD総会に招かれ、式辞を述べました。このような機会をいただき、大変光栄に思いました。WASLI理事会一同も、今後の4年間を通して、WFD理事会と手を組んで、様々なプロジェクトを実施できることにわくわくしています。特に自然災害時における通訳活動が、重点プロジェクトの一つです。この件について、2011年8月に開催されたASLIA会議で、すでにコリン・アレン氏と検討し始めました。

ここに掲載している写真が、ガラ晚餐会で皆さんがどのように「心の言語」を駆使して経験を共有し、出身地や言葉の壁を乗り越えて、友情を築き上げたかを見せてくれます。多くの出席者が出身地の民族衣装をまとっていたため、このようなカラフルな写真が撮れたわけです。皆さんは、各自のメッセージを発信したり、世界中の通訳者が同席するこの経験を楽しんだりしていました。通訳の役割が世界的に認められるよう、知識や情熱、約束などを交わしました。

WASLI2011を
楽しんでま〜す!



新しい理事会は今、転換期を迎え、今後の戦略を練り直すところです。この組織は歴史が浅く、遣ることがたくさんあります。皆さんのご協力が必要です。WASLIの発展に貢献し、各地域の活動にもぜひご協力ください。個人会員の勧誘とか、他の国のスポンサーになるとか、発展途上国の通訳者を支援するなど、ご自身の才能を惜しみなく委員会に貢献してください。また、お気軽にWASLI理事会にご連絡ください。ホームページwww.wasli.orgに我々の連絡先が載っています。最後に、次回の世界会議は2015年トルコのイスタンブールで開催予定です。お金を貯めておきましょうね!

ご連絡をお待ちしております。ご支援をよろしく願います。

WASLI 会長 デブラ・ラッセルより



(WASLI世界会議開催前) WASLI前理事たちによる2011理事会。

前列：ゼイン・ヒーマ、デブ・ラッセル、リズ・スコット・ギブソン。

後列：マルコ・ナルディ、ジョージ・メイジャー、フアン・ドゥルエッタ。

スカイプ：ホセ・ルイス・ブリエバ



バリー・アラン・デ
イビー in
WASLI2011



新しいWASLIの仲間 バリー・アラン・デイヴィ (イギリス)

皆さん、初めまして。私はイギリスから来た手話通訳者です。私は盲ろう者の通訳はもちろん、ろう者と聴者の通訳指導もやっています。指導内容は主に、視野狭窄のある盲ろう者や、触手話を使う盲ろう者とのコミュニケーション方法及び通訳技術です。

WASLIへの道のり

最初は、南アフリカ・ダーバンで開催するWASLI会議に出ようとまったく考えていなくて、単に世界各地の通訳コミュニティと情報を共有したいと思ったので、ポスター・プレゼン・セッションに「イギリスの触手話はどこにあるのか?」という作品を送りました。要するに、触手話を使用する盲ろう者とのコミュニケーションや通訳を行う時に必要な技術を修得する場所はイギリスにはないという発表です。大分待ってはいましたが、採用結果をもらった時、5秒も立たない内、出席すると心に決めました。週末には、もう航空券や宿泊を予約し、会議事務局に出席の連絡を入れました。次の6ヶ月間は、指から骨まで必死に働いて旅費を蓄えました。

WASLI世界会議の旅

ロンドンから大変長い旅でした。WASLI会議を実感できたのは、ダーバンに着いたとき、いや、ドバイで飛行機を乗り換えるときでした。乗り継ぎの待合室で手話を使う二人組を見掛けました。マレーシアとタイから来た手話通訳者でした。彼らも同じ飛行機に乗る予定なので、自分の国の手話通訳の現状や、世界会議への期待などを語り合うことができました。その後、シンガポールの手話通訳者にも出会いました。このような国際会議に参加するのは初めてではないし、国際手話もやったことがあるが、それでも、このような出会いは来る会議に向けて大変貴重な頭の体操になりました。飛行機に乗る直前に、韓国のろう者グループが待合室に降りてきて、話しかけてみたら、彼らはWFD青年会議に向かう途中でした。

私はイギリス手話で自己紹介し、私の名前の「バリー」は拳を握り、小指を立てて表現し、「悪い」の手話と同じだと説明を加えました。(この手話は確かにオーストラリア手話と同じです。)すると、この新しい友人たちは一斉にクスクス笑いだしました。理由を聞くと、韓国手話では「女の子」という意味だそうです。旅の途中で通訳の機会に出会うとは予想もしませんでした。英語だったので、韓国の皆さんの入国カードの記入を手伝いました。また、入国審査や税関でも通訳を務めました。

世界会議の感想

世界会議会場に到着すると、まず総会がありました。WASLIとの関わりはまだ浅いものの、この組織が設立から今までの6年間、一体どのように運営されてきたのか、これからの4年間は誰が指揮を取るのか、大変興味深い話でした。われわれは自分の所属する地域にグループごとに分かれました。ヨーロッパ、アジア、オーストララジア、アフリカなどなど。WASLIがわれわれの地域にとって、どのような存在となっていくのか、そして、われわれの「世界の隣人」の顔も確認することができました。

WASLIの新しい仲間（続き）

この世界会議はアフリカン・ダンスによって幕が開かれました。この素晴らしい演出が、主催地の特色を見事に表現できました。基調講演者はコリン・アレン氏で、テーマは「地球規模で考え、地域で活動する」。講演内容は大変興味深いものでした。グローバル・コミュニティとして、世界各国が情報を交換し、学び合った後、いかに地元コミュニティに自分の経験を生かして還元するのか、大変鋭い観察でした。

夜にはカクテルパーティーが行われました。飲み物も食べ物も満載な社交場で、世界の仲間たちと楽しい一時を過ごすことができました。すでに知り合ったシンガポール、マレーシア、タイ及びヨーロッパの代表たちが、ほかの方々を紹介してくれました。その方々がまた、別の方々に紹介してくれました。

その後、二日間のプレゼンが続き、多様多彩な内容が忘れられないほど、これからの通訳人生に役に立ちそうでした。その中で、特に二つの素晴らしいプレゼンが印象に残りました。それは、「ソロモン島を支えよう～新しい聾者と通訳コミュニティ」と「アジア太平洋地域における国際手話通訳の現状」でした。この二つのプレゼンのみならず、すべてのプレゼンから、私の知らないこと、考えもしなかったことなど、いろいろ考えさせられました。

この世界会議は私の人生の中で一番有益な経験でした。非常に多くのことを学んだし、素晴らしい出会いばかり、これからもずっと付き合っていくような友達もたくさんできました。WASLI世界会議に参加しようと考えている人に、私からの一言アドバイス：「とにかく行ってみてください！」



次回の WASLI
世界会議は
2015年イスタンブールで開催
予定



第16回WFD会議報告 ケリー・ベンスレー

(ニュージーランド、クライストチャーチ聾コミュニティ・メンバー、アオテアロア聾理事会メンバー)

聾者開発基金のおかげで、私は2011年7月18-24日に南アフリカ・ダーバンで開催された世界聾連盟会議に出席するための資金ができました。

うれしい事に、シドニーからヨハネスブルグへ、そしてヨハネスブルグからダーバンまで、会議に向かう途中の飛行機で、4人の手話通訳者と出会えたことです。彼らは、ニュージーランドのアンジェラ・ムレイ、ミッキー・ベイル、レイチェル・マッキーとオーストラリアのデラ・ゴスウェルでした。4人ともWASLI大会に向かう途中でした。私たちにとってはたいへん楽しい旅でしたが、私たちの手話会話で通路が遮られて乗務員たちは嫌な思いをしたでしょうね。ごめんなさい！！

私のバッグが行方不明になった以外（幸い二日後に戻って来た）、楽しい時間を過ごさせていただきました。新しい人と知り合い、新しいことを学び、それをニュージーランドに持ち帰って、今まで以上に聾者社会の方々に貢献することができました。

開会式はとても素晴らしいものでした。各椅子の横にドラムが置かれ、アフリカのミュージシャンたちの指示に従って、われわれはリズムに乗ってドラムを打ちました。会場全体が揺れていました。その後、様々な方々から挨拶やスピーチをいただき、地域の聾学校からは南アフリカの歴史をダンスで表現するなど、素晴らしいパフォーマンスでした。2011年7月18日は、第16回WFD会議の開会を祝うだけでなく、ネルソン・マンデラの誕生日でもあったため、なおさら意味のある一日でした。

ろう者会議は、毎日違うテーマに沿って、二つのセッションで同時進行する形を取っていました。私はバイリンガル育成のワークショップに参加しました。その中で、一番興味深かったのは、SLED(手話教育と今後の発展について)のセッションでした。ろうのアーティストが書いた子ども向けの絵本に、手話の動画を収録したDVDが付いているので、ストーリーは見てわかります。動画の中で、巧みに手話を操る子どもたちに感動しました。まさに「希望の光」を見せてくれました。別の団体からは、全員協働の早期関与を提起しました。手話、拡聴器（人工内耳や補聴機器など）、ろうコミュニティや親にカウンセラーと専門家を派遣するなど、あらゆる方法を駆使することによって、聾の子どもたちも偏見なくいろいろ学ぶことができるという主張でした。これがまさにニュージーランドが今一番必要としている発想です。

私は国連障害者権利条約(UNCRPD)に関するプレゼンにも参加しました。このテーマが私の心に火をつけました。だからわざわざ質問をしに行ったわけです。ニュージーランドがこの選択議定書に署名をしていないことは知っています。だからどうすれば署名してもらえるのかを探りにいければ。前回のスペイン会議の後、障害者権利条約に署名した国々からのプレゼンはたくさんありました。たいへん役に立つものでした。彼らから学んだことを、ニュージーランドで生かして貢献することができるはずです。

本当に素晴らしい経験といい出会いをいただき、感謝しております。特にアフリカの発

展途上国の話にびっくりでした。なんとウガンダにはろうの議員さんがいるそうです。障害者の当選に国民のみなさんも理解を示しているようです。本当に驚きました。ダーバンで知り合った方々のことを一冊の本に纏めることもできるほど、皆さんは本当に素晴らしくて、一緒にいて楽しかったです。閉会式は開会式よりは控えめでしたが、ダーバンの聾学生8名によるダンス・パフォーマンスは素晴らしかったです。最後に言うておきたいのは、手話テレビ局「HS」が提供する抽選会で、運良くiPadが当たったことです。本当にうれしかったです。

聾開発基金の支援にもう一度お礼を申し上げたいと思います。それがなければ、私はこのようないい経験を得られなかったでしょう。



WFD会議の一場面

“Think globally Act locally”

WASLI Photo Contest



WASLI に皆さんの自慢の写真を3枚送ってください。テーマは「地球規模で考え、地域で行動する」



写真は地域ごとに選出します。

一回の応募は3枚です。

2011年12月31日締め切り。

写真の送り先は waslimedia@gmail.com

優勝者は一年間 WASLI の会員になることができます

委員会のメンバー募集

新しく結成したWASLI理事会は、盲聾通訳という課題に取り組む予定です。盲聾コミュニティと組んで様々な事業を実行してくれる会員を探しています。主な課題は、盲聾通訳の育成とサービス改善、介助の立場の明確化、サービス提供者への支援、そして、通訳者教育プログラムに盲聾者支援問題を持ち込むことです。

メール (secretary@wasli.org)でご見解を聞かせてください。 .



ウルグアイ通訳者協会 (AILSU) から各国の通訳者及び関心を持つ方に、彼らのブログでご意見を述べるよう呼び掛けます。 <http://ailsumontevideoy.blogspot.com>.

WFD会議及びWASLI世界大会に関する資料や議事録などは、下記のブログから見るすることができます。 www.efsli.blogspot.com
ブログに資料をアップしてくれたマヤ・デ・ウィット氏に感謝しています。

WASLIのフェイスブックに友達登録はお済ですか？

新しいURLは「ここ」です。もしくは「WASLI」で検索してください。友達登録してくださった方は、WASLI理事会の動きや各国で開催される通訳関係のイベント情報など、最新情報を受け取ることができます。われわれのフェイスブックを通して、新しい友達を作ったり、写真や動画を掲載し、あなたの活動を世界に向けて発信することもできます。



重要事項

このニュースレターの記事内容がすべて世界手話通訳者協会の考えを表しているとは限らない。WASLIニュースレターは、編者がWASLI理事及び外部からの寄稿者と共に作成しています。WASLIは発信した情報の信頼性を確保するように努めます。我々は公開されているすべての情報を編集する権限を持ちます。WASLIは発信された内容の正確性や意見についての責任は一切負いません。出展さえ明らかにすれば、このニュースレターで発信された情報を他の場所でも使用することができます。

WASLIの公的な写真の使用許可申請及びメールアドレスの変更は secretary@wasli.orgまで

WASLI 理事会

役員：デブ・ラッセル (会長);ホセ・ルイス・プリエバ・パディラ (副会長);アオイ・パトリック・マイケル (事務局);スーザン・エマーソン (会計)

地域代表: シーナ・ウォルターズ (南洋州・オセアニア); サミュエル・ベグミサ (アフリカ); セルマン・ホティ (バルカン); スチュアート・アンダーソン (ヨーロッパ); ホセ・エドニルソン Jr. (ラテンアメリカ); ナイジェル・ハワード (北アメリカ); イゴール・ボンダレンコ (ロシア・コーカサス・中央アジア); アジア調整中

WASLIボランティア

WASLIホームページ管理者:ディビッド・ウォルフエンデン

WASLI会員管理:ロビン・デムコ

WASLI 翻訳コーディネーター: ラファエル・トレビーノ (他ボランティア)

会報編集:アンジェラ・マレイ

会報編集補助: ジョージ・メイジャー

会報校正:パトリック・ガラッツ、アラン・ウエンツ